

様式2

教 科	種 目	発 行 者
社会	歴史的分野	清水書院

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東アジア世界と日本のつながりについての記述や世界史的な背景を地図で位置付けることにより、系統性や発展性に配慮した構成・配列となっている。 ・ 章末に、年表や写真を活用しながらキーワードを用いて、各時代の特色を生徒自身の言葉で表現させる問いが位置付けられており、基礎的・基本的な知識・技能を活用して取り組む言語活動の充実が図られている。 ・ 見開きのページごとに学習の指針となる問いかけや学習をまとめる問いかけを位置付け、生徒が見通しをもって問題解決的な学習を進めていくことができるように構成されている。 ・ 学習内容や活躍した人物に関するコラムを紹介するなど、補足的な学習や発展的な学習の内容が位置付けられている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歴史的事象について関連する内容を位置付け、生徒が興味・関心をもって読み進めることができるように配慮されている。 ・ 章ごとの最初のページにおいて、各章で扱う時代を代表する写真、小学校で学んだ事項に関する写真を配置したり、その章における学習の目標を示したりすることにより、生徒が自ら学習を進めることができるように配慮されている。 ・ 学習をまとめる問いかけと共に、さらに学習を深める問いを位置付け、個の学習状況に応じた家庭学習へ活用できるよう工夫されている。 ・ 身近な地域を調べるフィールドワークの仕方を取り上げて掲載するなど、適切である。
3 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 岐阜県に関わる歴史的事象を取り上げ、ふるさとへの誇りと愛着を育む学習に配慮されている。
4 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文字の大きさ、字間、行間は適切である。図表などの配色や表示の仕方が工夫されている。 ・ 巻末には、日本と世界の歩みを比較できる年表や国と都道府県の対照図、日本の歴史的遺産を示すなど、生徒が使用しやすいように工夫されている。
5 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 我が国の歴史の背景となる世界の歴史との関連を図りながら、各時代の特色を捉え、我が国の歴史の大きな流れを理解することができるように工夫されている。 ・ 多様な資料に基づいて、広い視野からの考察を促し、確かな社会認識を深めることができるように工夫されている。